

# 新年

さつ 2012



本宮市長  
高松 義行

新年あけましておめでとう  
ございます。

市民の皆様には、お健やかに  
新春をお迎えのこととお慶  
び申し上げます。

また、日ごろより市政運営  
に格別のご理解、ご協力を賜  
り心より厚くお礼を申し上げます。

平成19年1月1日に誕生し  
ました本市は、「水と緑と心が  
結びあう未来に輝くまち」を  
将来像としてその実現に向け  
て歩み始めております。昨年  
2月4日より市長に就任いた  
しました私は、佐藤嘉重前市  
長が築かれました市政の基盤  
を引き継ぎ、福祉、教育・子  
育て支援などの各分野におい  
て「ステップアップ」を目指  
し、市民の皆様が安心して暮  
らせるまちづくりを、市民の  
皆様とともに取り組むべく、  
その一歩を踏み出させていた  
できました。

しかしながら昨年3月11日  
の「東日本大震災」は、国内  
観測史上最大となるマグニ  
チュード9.0を記録し、大  
きな被害をもたらしました。

この地震により「東京電力福  
島第一原子力発電所の事故」  
を誘発し、放射性物質を飛散  
させ、いまだに厳しい状況が  
続いております。本市におき  
ましては、幸いにして震災に  
よります人的被害はありません  
でしたが、原発の放射性物  
質漏えい事故は、時間の経過  
とともに市民の暮らしにさま  
ざまな問題をもたらし、現在  
にいたっております。

私は、この地域が安心して  
暮らせるまちとして再生し、  
市民の皆様すべてが未来に希  
望を持ち、震災前以上の元氣  
を取り戻すために、本市が福  
島県のほぼ中央に位置し、い  
にしえより交通の要衝とされ  
てきたことから、市の復興計  
画のなかで『安全と安心を大  
きな夢につなげる「福島のへ  
そ」のまち・本宮』を指す  
まちの姿としまして、次の4  
つの目標を掲げ取り組んでま  
いります。

1 「多様な世代が安全・安  
心を実感する暮らしの再生」  
〔目標を実現するための施策と  
して・放射線除染対策、健康

対策、損害賠償対策など〕

2 「地域資源の復旧と産業  
再生による復興」〔施策・風評  
被害対策、産業再生対策、社  
会基盤・教育施設の復旧整備〕

3 「交流と連携による復興  
の推進」〔施策・安心を生む自  
治体連携体制の構築、復興に  
つなげる自治体間交流の推進〕

4 「未来社会の創造につな  
げる再生可能エネルギーの推  
進」〔施策・再生可能エネルギ  
ーの推進〕

いつの時代も、その地域に  
暮らす市民の安全・安心と福  
祉、教育などの向上、そして  
地域産業振興のために、さま  
ざまな施策をその時々状況  
を冷静に見極めながら展開す  
ることが行政の基本と考え、  
市政を執行してまいりますの  
で、今後ともなお一層のご支  
援とご協力を賜りますようお  
願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとり  
まして新しい年が幸多い年と  
なりますよう心よりお祈り申  
し上げ、新年のごあいさつと  
いたします。





本宮市議会議長  
作田 博

# 謹 賀

## 年頭のごあい

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

市民の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本市議会に格別のご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼を申し上げます。

昨年、東日本大震災は、日本における観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録し、太平洋沿岸の地域を中心に広範囲にわたり甚大な被害を及ぼしました。

本市においても大きな被害にみまわれ、市民の皆様も、大変多くの方々が住宅や農地などの損壊被害に遭われました。ことに心よりお見舞いを申し上げます。さらには、東京電力福島第一原子力発電所事故により放出された放射性物質の、見えない恐怖におびえる毎日を過ごされていることと存じます。

そのような中、10月16日に開催されました、東京電力福島原発放射能被害から市民を守る総決起大会におきまして

は、本市議会も主催者の一員として、市と一体となり大会開催に参画いたしました。約1千人の市民の皆さまにご参会をいただきましたことに、心より御礼申し上げます。皆さまの心からの叫びは必ずや国や東京電力に届いたことと思えます。

本市議会としましては、昨年3月、6月、12月の3回にわたり、原発事故の収束と復興対策を求める要望書を国ならびに東京電力に提出したところでありました。また、福島県市議会議長会におきましても、同様の取り組みを行っております。

市民の皆様が安心して生活できる環境を一刻も早く取り戻せるよう、今後とも放射能汚染に対する市民の声を、強く東京電力や国に対し発信していく所存でございます。

本市議会は、7月に市議会議員選挙が行われ、新体制で心新たに議会活動に臨んでまいりました。現在、特別委員会を2つ設置し、東日本大震災対策と懸案事項であった議

員定数について調査・検討を重ねております。市民の代表として皆様の負託に応えられるよう全議員一丸となつて、より良い本宮市の構築のため努力、まい進してまいりますので、市議会活動に対しまして引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、平成24年が市民の皆様にとって良い年となりますことを、また、本市の震災復興の大きいなる一歩となりますることを強く願うものであります。

私ども議会も更なる努力と責務を全うしてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。年頭のごあいさついたします。

